

「ジェンダーギャップ解消ラボまつやま」

ちょっと待って そのCM そのチラシ!!

SDGs ゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」の達成に向けて、ジェンダーギャップ解消の意義やメリットを学び、ゴールとするまつやまの将来像を考えるために「ジェンダーギャップ解消ラボまつやま」が、昨年スタートしました。

まつやまで暮らすすべての人々が、自分らしく生きることができる地域を目指すため、定期的に勉強会を開催し、ジェンダーギャップ解消に向けて一緒に取り組むメンバーを募集していきます。

(発起人：松山東雲短期大学 桐木 陽子、ワークライフ・コラボ 堀田 真奈、日本政策投資銀行 高田 名奈)

=活動内容=

- ジェンダー平等問題を理解し、解決することの重要性を認識、共有する(しゃべり場の創出)
- 先進的な取組をしている地域、企業等から学ぶ
- 一人ひとりの個性や能力をいかに発揮するために必要なこと、それを阻害する要因を洗い出す

第 3 回 勉強会

(まつやま SDGs 未来工房)

ローカライツ
Local★Lights!

Local★Lights!

地方都市でジェンダー平等を推進することにより、まち・組織・ヒトに「輝き(ヒカリ)」を生み出していく

「ジェンダー平等」 × 「ジェンダー表現」

令和4年8月8日(月) 15:00 ~ 17:00

オンライン開催【zoom meeting】 先着 100 端末

「女性ならではの感性を活かして」「女子力を高める」「イケメン」・・・容姿、しぐさ、言葉づかい、行動をはじめとするアイデンティティの外的な表現のうち、社会においてジェンダーと結び付けられている表現、とくに女らしさや男らしさ、固定的性別役割分担意識にもとづく表現のことを「ジェンダー表現」と言います。自分はしっかり配慮できている!!と思っても、時代はどんどんバージョンアップしています。そろそろグローバルスタンダードをめざして、「表現」を見直してみませんか。

第 1 部

15:05~16:05

ミニ講演「CMから見るジェンダー」

講師：東京大学大学院 教授 瀬地山 角氏



(c)HONOTA design

第 2 部

16:10~17:00

ワイガヤトーク

CMの表現を見直したいけど、きっかけが見つからない



このチラシの表現、今の時代にあっていない気がするけど...

お申し込み・お問い合わせ

松山市 SDGs 推進協議会事務局

✉ sdgssuisinkyougikai@city.matsuyama.ehime.jp

☎ 089-948-6943



左のQRコードからお申し込みください